

受 番	験 号		氏 名	
--------	--------	--	--------	--

入 学 試 験

(第 1 期)

学力検査

(平成 2 9 年度入学者選抜)

2016.10

学校法人 八紘学園
北海道農業専門学校

《解答》

北海道農業専門学校入学試験問題（計算）

試験時間は10分間です。

$5.5\text{ m} = 550\text{ cm}$

$5.5\text{ m} = 5500\text{ mm}$

$25 \times 8 = 200$

$35 - 7 = 28$

$12 - 35 = -23$

$11 \times 11 = 121$

$3 \times 12 = 36$

$2000 \times 108\% = 216$

$53 \times 2 = 4 \times 25 + 6$

$49 \div 7 = 7$

$1.3 \times 1.2 = 1.56$

$4.2 \div 6 = 0.7$

$4.2 + 3.8 = 8$

$3 - 0.3 = 2.7$

$43 \div 2 = 21.5$

$3 \times 11 = 33$

$4 \times 2.5 = 10$

$-4 + 12 - 2 = 6$

$8 + 9 - 3 = 14$

$6 + (-5) + 3 = 4$

$17 \times 9 \div 3 = 51$

$0.3 + 3 + 4.8 = 8.1$

$88 + 138 = 226$

$2 + 5 \times 2 = 12$

$2500 \times 3 = 7500$

$(-5) \times (-8) = 40$

$\frac{6}{14} + \frac{2}{7} = \frac{10}{14} = \frac{5}{7}$

$\frac{3}{18} \div \frac{1}{9} = 1\frac{1}{2}$

$3.6 \div 0.9 = 4$

$5,000\text{ 円の } 3\text{ 割引きの価格 } 3500\text{ 円}$

$\frac{1}{3} \times 12 = 4$

$9 + 32 = 41$

$6 = 30 \times 20\%$

$5234 = 3570 + 1564$

$(-3)^2 \times 2 + 5 = 23$

$(-3)^2 \times (-5) + 25 = -20$

$\frac{3}{6} - \frac{1}{2} = 0$

$0.2\text{ km} + 800\text{ m} = 1\text{ km}$

$162 \div 54 = 3$

$0.1\text{ g} = 100\text{ mg}$

$3 : \frac{3}{5} = 5 : 1$

$-5x = 35, x = -7$

$\frac{1}{5} : \frac{1}{4} = 8 : 10$

$3^3 = 27$

$0.7 + 1.4 = 2.1$

$344 - 253 = 91$

$-5 - (-7) = 2$

$600 \div 20 = 30$

$30 \div (-2) = -15$

$10 \times 20 = 200$

$0.32\text{ km} = 320\text{ m}$

$32000\text{ g} = 32\text{ kg}$

$30\text{ m} \times 30\% = 9\text{ m}$

$7x = 56, x = 8$

$(-3)^4 \times 2 - 62 = 100$

$\sqrt{64} = 8$

$\frac{1}{3} \times (\frac{1}{2} - \frac{1}{8}) = \frac{1}{8}$

$9 : 1 = 27 : 3$

$2^5 = 32$

$0.4 : 1.6 = 1 : \frac{12}{3}$

$12 \times 3 = 36$

$1.2 \times 2 = 2.4$

$\frac{5}{14} \div \frac{5}{7} = \frac{1}{2}$

$42.195\text{ km} = 42195\text{ m}$

$\frac{3 \times 6}{3} \div 2 = 3$

$0.2\text{ Lの水は、} 200\text{ g}$

$5\text{ dL} = 500\text{ mL}$

$0.05\text{ kg} = 50\text{ g}$

$\sqrt{2} \times \sqrt{3} = \sqrt{6}$

$(-4)^2 - 2 \times 3 = 10$

$(-4)^2 \div 2 \times 3 = 24$

$\sqrt{4 \times 3^2} = 18$

$3 \times (-5) = -15$

$22 + 3 \times 4 - 5 = 39$

$4 \times 4 \div 2 = 8$

$100 \div 2 = 50$

$143 - 60 + 18 = 101$

$100 - 25 - 17 = 58$

$\sqrt{64} - 4 = 4$

$24 \div 6 = 4$

$\frac{1}{5} + \frac{2}{15} = \frac{5}{15} = \frac{1}{3}$

$8 \times 4 = 31 - 4 + 5$

$\frac{2}{4} = \frac{15}{30}$

$1\text{ m } 45\text{ cm} = 145\text{ m}$

$\frac{2}{6} - \frac{1}{12} + \frac{1}{4} = \frac{6}{12} = \frac{1}{2}$

$(4 + 8 - 6) \div 2 = 3$

$\frac{1}{3} \times (-9) = -3$

$1000 \times 0.1 = 100$

$\frac{3}{5} \times \frac{4}{5} = \frac{12}{25}$

$(15 \times 4 + 3) \div 9 = 7$

$4 \times 3 \div \frac{2}{3} = 18$

$12 + 10 \times 2 - 7 = 25$

$150 \times \frac{1}{2} = 75$

$\frac{5}{6} \div \frac{4}{3} = \frac{5}{8}$

$168 - 129 = 39$

$(10 + 6 - 4) \div 3 = 4$

$1280 + 864 = 416$

$12 \times 1.4 - 2^3 = 8.8$

$200 \div 5 \div 4 = 10$

$26 \times 1 \times 4 = 104$

別紙の新聞記事を読み下記の質問に答えなさい。

【問1】 文中に出てくる次の言葉の漢字を書きなさい。(2点)

- ① しょくもつせんい 食物繊維 ② ぎょうしゆく 凝縮
③ きょうきゅう 供給 ④ いじ 維持
⑤ かくほ 確保 ⑥ だかいさく 打開策
⑦ こうし 講師 ⑧ しゅうかん 習慣
⑨ こうれいか 高齢化 ⑩ けねん 懸念

【問2】 文中に出てくる次の漢字の読みを書きなさい。(2点)

- 1) 果物摂取量 くだものせっしゅりょう 2) 警戒 けいかい
3) 啓発活動 けいはつかつどう 4) 顕著 けんちよ
5) 罪悪感 ざいあくかん 6) 潜在需要 せんざいじゅよう

【問3】 文中に出てくる次の漢字の反対の意味の言葉を漢字で書きなさい。(2点)

- 1) 重視 軽視 2) 減少 増加、増大
3) 未婚 既婚 4) 生産者 消費者

【問4】 文中の「 」内に記事の内容に沿った言葉をいれなさい。(各5点)

対照的にスイカやメロンなどは苦戦が続いている。「 A 」手間がかかる果物や、核家族化や単身世帯の増加で「 B 」果物などは敬遠されがちだ。

Aには「どのような」手間がかかる、と書かれているか。

A: 皮をむく

Bには敬遠される果物の形状が書かれているが、それはどういったものか。

B: 少人数では食べるのが難しい大型

【問5】 下記の設問に答えなさい。

1) C「キウイやバナナは輸入品が中心」であり、国内の農家ではほとんど作られていないのに、「国内の農家にとってはむしろ脅威」となる、とこの記事で指摘している理由はなにか。(10点)

果物の摂取量そのものが減少している。市場が縮小している。

輸入品の消費が伸びてくるとその分国産品の割合が減ることが予想される。

TPPが発効されると輸入品の価格がさらに下がって競争力が増すと考えられる。

2) D「20代から40代の未婚男性」はなぜ、アンケートで「果物を全く食べない」という回答をする人が目立つのかを、文の内容に沿って答えなさい。(10点)

独身者は外食が多い。家での食事が少ないため、手間がかかったり、一人で食べ

きれなかったり(ゴミが出たり)する果物は食べる機会が少ない。

健康に良いから食べたほうが良いと勧めってくれる人がいない。

3) E「残された時間は少ない」とある理由2つを答えなさい。(10点)

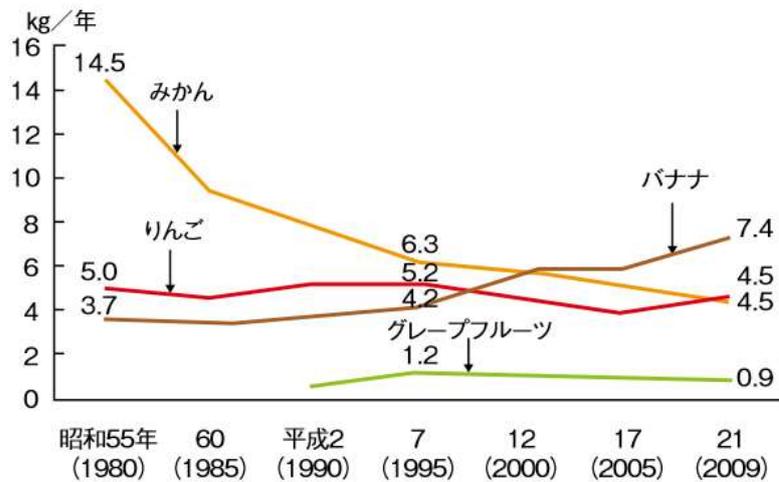
ほぼ毎日果物を食べてくれる世代が高齢のため、今後多くを食べられなくなるまでの時間は多くないため。

農家の高齢化が進み、農産物価格も安いと後を継ごうという人がいないまま離農をすることになってしまう。後継者育成には時間がかかるため、早く後継者、新規参入者を増やすためにも需要を高める必要があるため。

(次ページに続く)

【問6】 前問までの新聞記事に関連する次の資料を読んで、下記の設問に答えなさい。

主な果実の1人当たりの購入数量の推移



資料：総務省「家計調査」

注：グレープフルーツについては、平成2（1990）年から集計を開始

（単価は年変動があるが、期間を通して1kgあたり100～200円を推移している。）

果物の消費に関するアンケート調査結果の概要

- 今後の果物の摂取量の変化は？ （摂取量の少ない若齢者ほど「増やしたい」が多い。）
 - 「増やしたい」：45%、20代は56%、60代は36%
 - 「減らしたい」：1.5%
- 増やしたい理由は？ （健康によいが最も多い。）
 - 「健康に良いから」：83%
 - 「おいしいから」：67%
 - 「旬や味覚を楽しめるから」：53%
 - 「美容に良いから」：43%
- 果物の消費を増やすための提供方法は？
 - （簡便化、日持ち、周年性、見た目などの嗜好品的性格と「割安」が高い。）
 - 「皮がむきやすい、皮のまま食べられるなど簡単に食べられる」：38%
 - 「形が悪いなど見た目が良くないが割安な果物」：30%
 - 「傷みにくい、日持ちがする果物」：27%
 - 「カットフルーツやパックゼリーなど簡単に食べられる加工品」：20%
 - 「色、形がよくて見た目の美しい果物」：19%
 - 「少々値段が高くてもおいしさが確かな果物」：15%
 - 「季節を問わず1年中購入できる果物」：12%

「果物の消費に関するアンケート調査」（平成26年9月）

1) この30年間で特にみかんの購入数量の減少の幅が大きい。

アンケートでは果物の摂取量の少ない若齢者ほど「増やしたい」という回答が多いが、安くて、食べやすく、日持ちもいいみかんの購入数量が減少している理由は何だと思いか。(15点)

「こたつでみかん」といった、「当たり前」の食べる生活スタイルがなくなったから。

家族が多かった時には購入単位が多かったため価格が安かったが、少量では単価が

割高となり購入意欲がわからないから。

柔らかく、持ち運ぶには傷みやすいから。

旬が冬なため、水分の多いみかんは体が冷えるイメージがあるから。

「みかんしかない」という時代ではないため多くの種類の果物をものを食べるという

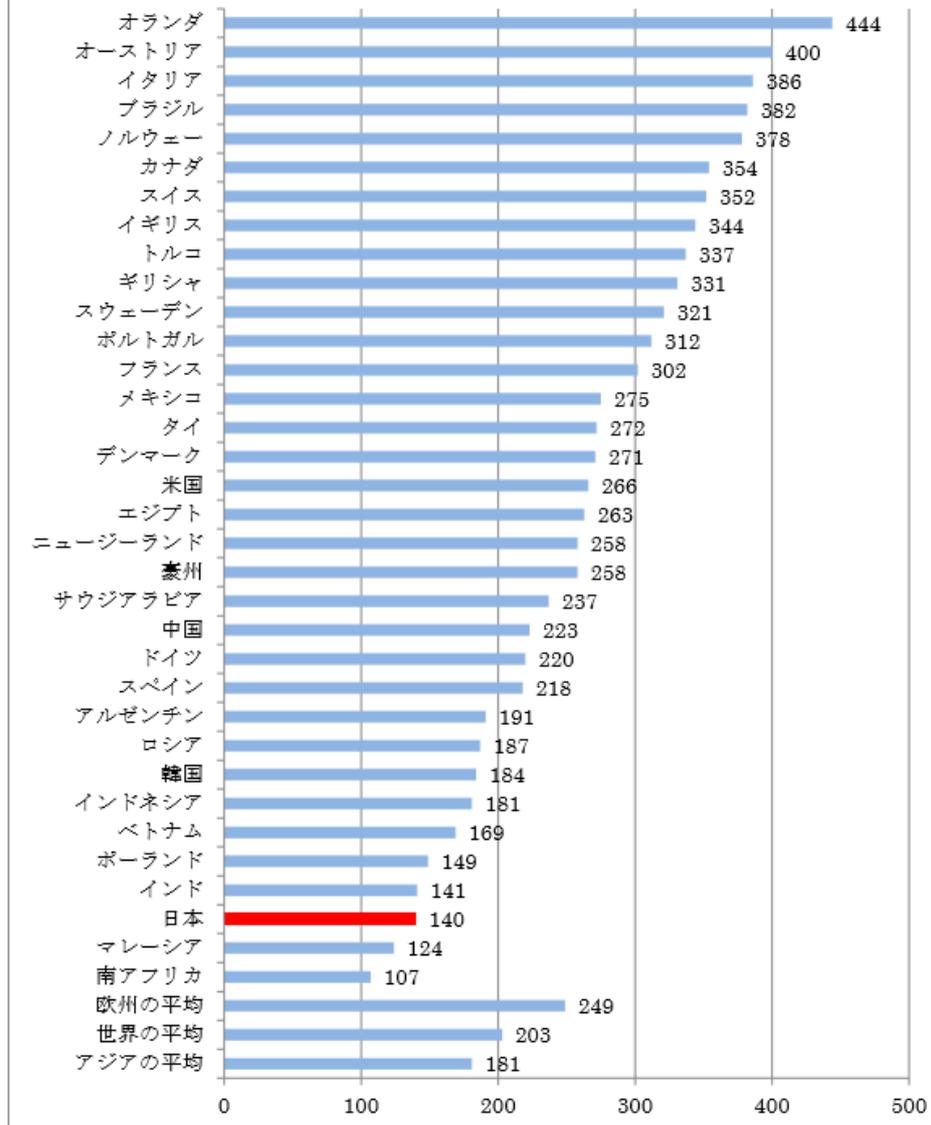
のが習慣となっているから。飽きが来るから。

(次ページに続く)

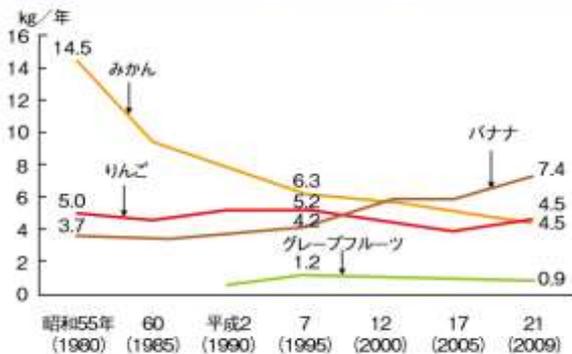
1人1日当たり果物消費量の国際比較(g/日)

(国連食糧農業機関「FAOSTAT」：2011年)

(注：ワインを除き、スイカ、メロン、イチゴを含む。皮、芯を含む)



主な果実の1人当たりの購入数量の推移



資料：総務省「家計調査」

注：グレープフルーツについては、平成2 (1990) 年から集計を開始

2) 現状で一人1日当たりの果物消費量が上の図の2011年と同程度で、果物の購入量が2009年の年間4.5kgであったとすると、みかんの1日当たりの購入数量だけが昭和55年と同量まで増加すると、一人1日当たりの果物消費量の国際比較の表からは、どの国と同レベル量まで増加することとなるか。(5点)

国名 ベトナム

(このページで終了)

購入減少量は10kg/年である。 $10,000\text{g} \div 365\text{日} = 27\text{g/日}$

$140\text{g} + 27\text{g} = 167\text{g}$